

年間授業計画 様式例

高等学校 令和7年度		教科	芸術	科目	書道 I
教科	科目	書道 I	単位数	2 単位	
対象学年組：第1学年	組～組	(2組：柳澤)	(3組：柳澤)	(4組：柳澤)	(5組：柳澤) (6組：柳澤)
教科担当者：	(1組：柳澤)				
使用教科書：					
教科 芸術	の目標：				
【知識及び技能】	芸術に関する各科目の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする。				
【思考力、判断力、表現力等】	創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようとする。				
【学びに向かう力、人間性等】	生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。				
科目 書道 I	の目標：				
	【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】		
書の表現の方法や形式、多様性などについて幅広く理解するとともに、書写能力の向上を図り、書の伝統に基づき、効果的に表現するための基礎的な技能を身に付けるようにする。	書のよさや美しさを感受し、意図に基づいて構想し表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい捉えたりすることができるようとする。	主体的に書の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、書の伝統と文化に親しみ、書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。			
	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現 漢仮 漢 仮 鑑賞	評価規準	知 思 態 配当時数
1 学期	A 単元：漢字の書 【知識及び技能】 ・用具・用材の特徴と表現効果との関わりについて理解している。 ・書体や書風と用筆・運筆との関わりについて理解している。 ・古典に基づく基本的な用筆・運筆ができる。 ・古典の線質、字形や構成を生かした表現ができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・古典の書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成を工夫している。 ・作品制作においては、意図に基づいた表現を工夫している。 ・書のよさや美しさを味わって捉えることができている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・漢字の書に关心を持ち、主体的に漢字の書の用筆・運筆を身につけ、学習で得た知識・技能を積極的に臨書や創作活動に生かそうとしている。	<ul style="list-style-type: none"> 指導事項 <ul style="list-style-type: none"> ①楷書の古典 <ul style="list-style-type: none"> ・九成宮醴泉銘 ・孔子廟堂碑 ・雁塔聖教序 ・顏氏家廟碑 ・牛欄造像記 ②行書の古典 <ul style="list-style-type: none"> ・蘭亭序 ・祭姪稿 ・風信帖 ・三筆・三蹟の書 ③隸書の古典 <ul style="list-style-type: none"> ・曹全碑 ・乙瑛碑 ・木簡・竹簡 ④作品制作 <ul style="list-style-type: none"> ・半紙 教材 <ul style="list-style-type: none"> ・教科書 ・プリント ・法帖集など 	○ ○	<ul style="list-style-type: none"> ・プリント <ul style="list-style-type: none"> ・必要事項が漏れなく記入できているか ・臨書した古典について理解できているか ・表現や筆使いのポイントを理解しているか ・自分の作品の良い所・悪い所を的確に指摘できているか ・提出作品 <ul style="list-style-type: none"> ・書体や書風と用筆・運筆との関わりについて理解して書けているか ・古典に基づく基本的な用筆・運筆ができるか ・字形を正確に捉えられているか ・行動観察 <ul style="list-style-type: none"> ・出席状況 ・漢字の書に关心を持ち、主体的に漢字の書の用筆・運筆を身につけ、学習で得た知識・技能を積極的に臨書や創作活動に生かそうとしているか 	○ ○ ○ 46
2 学期	A 単元 【知識及び技能】 ・仮名の成立や仮名の種類等について理解している。 ・墨のすり方、用具・用材の特徴と表現効果との関わりについて理解している。 ・古典に基づく基本的な用筆・運筆ができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・古典の書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成を工夫している。 ・書のよさや美しさを味わって捉えることができている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・仮名の書に关心をもち、主体的に仮名の書の基本的な用筆・運筆を身につけ、学習で得た知識・技能を積極的に臨書に生かそうとしている。	<ul style="list-style-type: none"> 指導事項 <ul style="list-style-type: none"> ①仮名の成立と仮名の種類 ②仮名の基本的な用筆 ③仮名の古典 <ul style="list-style-type: none"> ・蓬莱切 ・高野切第三種 教材 <ul style="list-style-type: none"> ・教科書 ・プリント ・法帖集など 	○ ○	<ul style="list-style-type: none"> ・プリント <ul style="list-style-type: none"> ・必要事項が漏れなく記入できているか ・臨書した古典について理解できているか ・表現や筆使いのポイントを理解しているか ・自分の作品の良い所・悪い所を的確に指摘できているか ・提出作品 <ul style="list-style-type: none"> ・書体や書風と用筆・運筆との関わりについて理解して書けているか ・古典に基づく基本的な用筆・運筆ができるか ・字形を正確に捉えられているか ・行動観察 <ul style="list-style-type: none"> ・出席状況 ・仮名の書に关心を持ち、主体的に漢字の書の用筆・運筆を身につけ、学習で得た知識・技能を積極的に臨書に生かそうとしているか 	○ ○ ○ 14
3 学期	A 単元 【知識及び技能】 ・用具・用材の特徴と表現効果との関わりについて理解している。 ・名筆や現代の書の表現と用筆・運筆との関わりについて理解している。 ・目的や用途に即した効果的な表現ができる。 ・漢字と仮名の調和した線質による表現ができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・漢字と仮名の調和した字形・線質、文字の大きさ、全体の構成を工夫している。 ・目的や用途に即した効果的な表現を工夫している。 ・意図に基づいた表現、名筆を生かした表現や現代に生きる表現を工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・書の用具・用材や漢字仮名交じりの書に关心をもち、主体的に用筆・運筆を身につけ、学習で得た知識・技能を積極的に作品制作に生かそうとしている。	<ul style="list-style-type: none"> 指導事項 <ul style="list-style-type: none"> ①他者の作品の鑑賞 ②作品制作 <ul style="list-style-type: none"> ・半紙（短い語句） ・半切（少し長い言葉） 教材 <ul style="list-style-type: none"> ・教科書 ・プリント ・法帖集など 	○ ○	<ul style="list-style-type: none"> ・プリント <ul style="list-style-type: none"> ・必要事項が漏れなく記入できているか ・表現や筆使いのポイントを理解しているか ・自分の作品の良い所・悪い所を的確に指摘できているか ・提出作品 <ul style="list-style-type: none"> ・書体や書風と用筆・運筆との関わりについて理解して書けているか ・古典に基づく基本的な用筆・運筆ができるか ・字形を正確に捉えられているか ・行動観察 <ul style="list-style-type: none"> ・出席状況 ・漢字仮名交じりの書に关心を持ち、これまでの学習で得た知識・技能を積極的に創作活動に生かそうとしているか 	○ ○ ○ 10